

■■ 化学療法投与計画書《CBDCA+GEM療法》■■

実施日	
-----	--

患者番号	性別	身長	cm	指示医
カナ氏名	生年月日	体重	kg	
患者氏名	年齢	体表面積	m ²	

Rp) カルボプラチン(パラプラチン) AUC= 5/body day1
 ゲムシタビン(ジェムザール) 800 mg/m² day1,8,15 4週毎

8 時 間	本管①	Day1	レジメンコメント1
		KN3号輸液500mL 1 袋	レジメンコメント2
	本管②	KN3号輸液500mL 1 袋	
	本管③	KN3号輸液500mL 1 袋	
	側管①	KN3号(本管①)開始時15分かけて	
	15分	アロキン点滴静注バッグ 1 袋 0.75mg 50mL デカドロン注射液1.65mg 0.5mL 2 管	
	側管②	大塚糖液5% 250mL 1 袋 ゲムシタビン塩酸塩 mg ゲムシタビン点滴静注液1g: ゲムシタビン点滴静注液200mg:	
	30分		
	側管③	溶解後遮光 大塚生食注 250mL 1 袋 カルボプラチン mg パラプラチン注射液450mg 45mL: パラプラチン注射液150mg 15mL:	
	90分		

参考
 カルボプラチン投与量(mg/body)
 =5(AUC)×([] (GFR又はCcr)+25)

Day8へ続く

＜実施時の注意＞

漏出時: 直ちに中止し、薬剤を吸引、洗浄し、ステロイドの局注、ステロイドの外用剤で対処する。
 カルボプラチン: アルミニウムと反応して沈殿物を形成し、活性が低下するので、アルミニウムを含む医療器具を用いないこと。投与回数を重ねると、ショックやアナフィラキシーの発現頻度が高くなる傾向がみられる。

＜注意すべき副作用＞

●発熱 ●食欲不振、吐き気 ●血管痛、静脈炎 ●口内炎 ●脱毛(頭髪、まつ毛、眉毛など)
 ●白血球減少 ●赤血球減少(貧血) ●血小板減少 ●肝機能低下